

クワヘリ (1964)

KWAHERI: VANISHING AFRICA

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー モンド

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 79分

初公開日 1965/07/17

公開情報 東和

【解説】

近代化の波が押し寄せるアフリカに、脳外科手術を行うウィッチ・ドクターを訪ねたドキュメンタリー。近代医学でも困難な脳外科手術を手製の道具を使い、殆ど一人でやってしまうというのは驚異であり、その意味では貴重な記録といえるのだが、明らかにトーンが異なるフィルムもつなぎ込んでありヤラセの疑いが濃厚。ウィッチ・ドクターを訪ねる過程や野性動物の生態などの水増しも多い。様々な奇習がナレーションで再三、いずれは消え行く風習であろう、と説明されるが、彼らの文化を破壊し近代化を押し進めている中心がキリスト教文化圏である欧米諸国ならびにアメリカであるという自覚が製作者側に感じられない。そのため、製作者側の問題意識の無さや差別的な視点が露呈する結果となっている。興味本位に奇習を取材して回ったイタリアのモンドムービーのほうがるかに健全だ。

【クレジット】

監督 ミキ・カーター

製作 ソーア・ブルックス

デヴィッド・チャドナウ David Chudnow

構成 マイケル・ヴィッテス

撮影 ミキ・カーター

編集 ソーア・ブルックス

音楽 バイロン・ロス

Byron Ross